

競技注意事項

1 本大会は、平成 28 年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項によって実施する。

2 選手の招集について

(1) 招集所は、第 4 コーナー付近 (100m スタート地点) に設ける。

(2) 招集時間は、下記の通りとする。

		招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技		競技開始 30 分前	競技開始 15 分前
フィールド競技	棒高跳	競技開始 60 分前	競技開始 50 分前
	三段跳	競技開始 40 分前	競技開始 30 分前

(3) 招集の手順

①選手は、出場種目の招集開始時刻に招集所に待機し、最終確認を受ける。その際、係員にナンバーカード競技用靴・衣類・持ち物等の確認を受ける。

②選手は、係員から渡された腰ゼッケンを付け、係員の誘導に従って入場する。

③招集に遅れた者は棄権とみなす。

3 競技について

(1) 更衣室については、競技場内の更衣室を使用する。ただし、貴重品は各自で保管すること。また、使用後は後始末をすること。

(2) 本部・医務室については、メインスタンド下に設ける。

(3) 使用するスパイクピンの長さは 9mm 以下とする。

(4) ウォーミングアップについては、補助競技場で行う。

(5) 伴走は一切禁止とする。

(6) 3km, 5km のコースについては、コース案内のとおり行う。

(7) 三段跳の踏切版の位置は、8m と 10m を設ける。

(8) フィールド競技における競技場内での練習は、すべて審判員の指示に従うこと。

4 器具について

用器具は、競技場備付のものを使用する。ただし、棒高跳用ポールに限り個人所有の使用を認める。

5 棒高跳のバーの上げ方について

棒高跳における練習および競技中のバーの上げ方は、最後の一人になる場合を除き、下記のとおりとする。なお、気象条件等により変更することもある。

棒高跳 1m90 (練習) 2m00-2m10- (10cm 単位)

6 ナンバーカードについて

(1) 中学・高校・一般の選手は、協会登録のナンバーカードを胸部と背部につけること。ただし、跳躍競技の競技者は背または胸につけるだけでよい。小学生のナンバーカードは、主催者で用意し、大会当日受付にて配布されたものを胸部と背部につけること。

(2) 招集時に付けた腰ゼッケンについては、競技終了後速やかに係へ返却すること。

7 表彰について

- (1) 各種目の表彰は競技終了後直ちに行うので6位までの入賞者は係員の指示に従い、表彰者席に待機すること。
- (2) 各種目1位～3位まではメダル、1位～6位まで賞状を授与する。

8 その他

- (1) 本大会は、都道府県対抗女子駅伝競走大会候補選手選考（平成29年1月15日（日）於：京都）を兼ねて行う。
- (2) 本大会中の事故について主催者は応急処置のみ、一切の責任を負わないので参加者はスポーツ障害保険に加入しておくこと。

【 コース案内 】

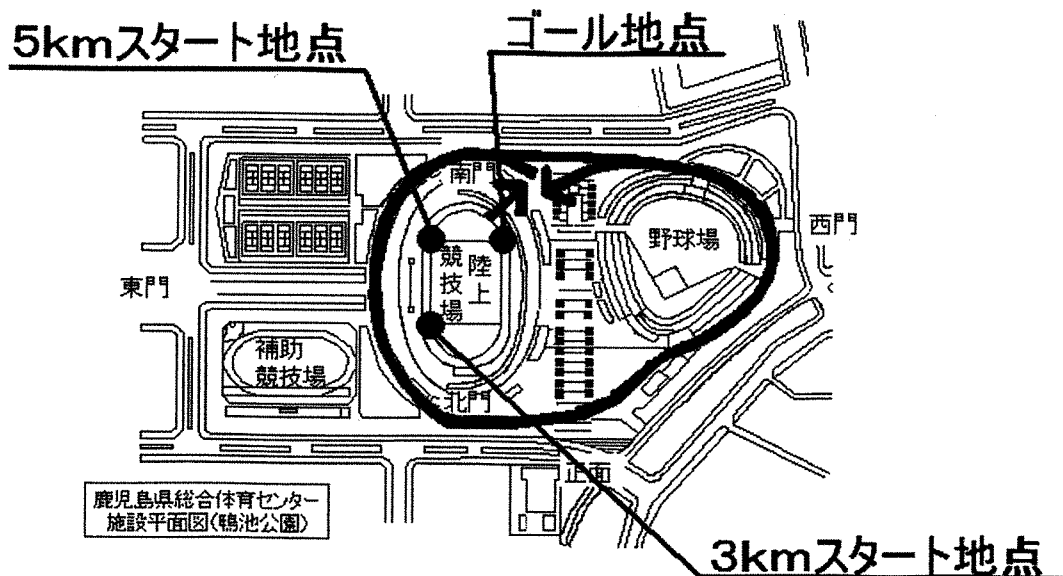
【 3 km 】

- ・スタート地点（200m スタート地点の40m 後方地点）
- ・スタート後、第2ゲートから公園内周回コースへ出る。
- ・公園内周回コースを左回りに2周走る。
- ・第2ゲートより競技場内に入り、トラックを1周走ったのち、ゴール。

【 5 km 】

- ・スタート地点（第3ゲート前）
*400mR 第1走者第1レーンのテークオーバーゾーンの真ん中
- ・スタート後、トラックを2周と300m 走る。
- ・第2ゲートから公園内周回コースへ出る。
- ・公園内周回コースを左回りに3周走る。
- ・第2ゲートより競技場内に入り、トラックを1周走ったのち、ゴール。

3km・5Km コース図



第13回鹿児島レディース陸上競技大会 会場図

